

固定記事やブログ(掲示板)のデータ再利用の方法

2024/07/12

Connect-CMSでは、固定記事やブログ・掲示板などで作成したデータをサイト内の別のページで再利用することが可能です。

その利用方法を説明します。

◆例① 固定記事の場合

例えば次のような場面で固定記事の再利用ができます。

- ・総会のような普段の記事とは別の大きなイベントがあり、専用の複数ページなどで、すべてのページに同じ固定記事を置きたいというような場合
- ・あるページに置いた固定記事をまったく違うページにも置きたいというような場合

そのような場合、それぞれのページで同じ固定記事を複数のページや別のページに表示させることができます。

例:「表示サンプル」という固定記事を別のページに表示する場合

The screenshot shows a CMS interface. At the top, there is a navigation menu with items like '会則・諸既定', '会則', and '細則'. Below this, a main content area is shown. A red rectangular box highlights a section titled '表示サンプル' (Display Sample). Inside this box, the text reads: 'これは複数のページに同じ固定記事を表示させるサンプルです。' (This is a sample for displaying the same fixed article on multiple pages.) Below the text is a link: 'Excelキーボードのショートカット.pdf'. To the right of the '表示サンプル' title, there are icons for '固定記事' (Fixed Article), a link icon, a dropdown arrow, and a settings gear. At the bottom right of the highlighted area, there is a green '編集' (Edit) button.

1. 1つの固定記事プラグインにおいて、内容を記載し「データ名」を設定します。「データ名」とは、編集モードで下の方にある項目です。

続きを表示する

データ名

ダウンロード表示サンプル

※ 空の場合「無題」で登録します。

× キャンセル 一時保存 ✓ 変更確定

2. 専用ページ内の他のページに移動し、新しく固定記事プラグインを設置します。
その後、歯車マーク⇒表示コンテンツ選択から、上記データ名を選択して、「変更確定」します。

表示サンプル1 固定記事    

データ削除 表示コンテンツ選択 権限設定 フレーム編集 フレーム削除

選択	更新日 ↓↑	使用ページ	データ名	フレームタイトル	内容
<input checked="" type="radio"/>	2024-06-24 11:45:44	会則・諸既定	表示サンプル	表示サンプル	これは複数のページに同じ固定記事を表...

データ名の他に、更新日時や内容などから判断することができます。
すると、このページにも同じ内容が表示されます。

これは、1つのデータを別々のところに表示しているのに過ぎません。
つまり、このデータを表示したところのうちどこか1ヶ所で編集すると、その編集内容はそのデータを表示しているすべての箇所(ページ)で変更されます。

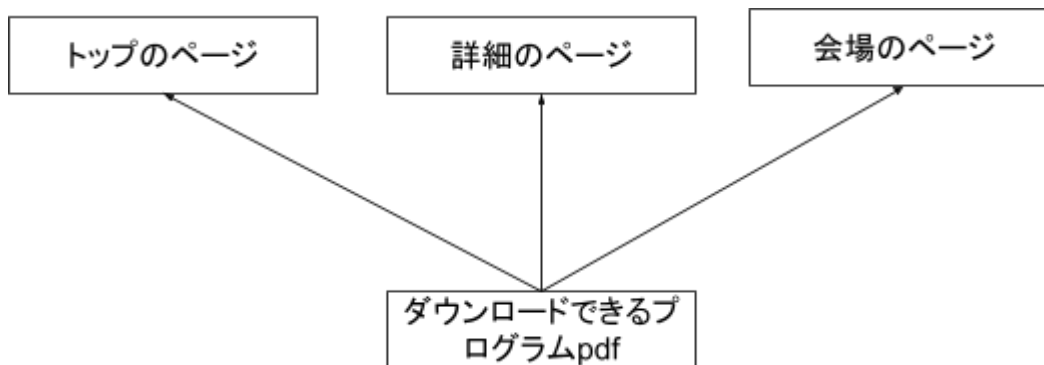
 Tips !

すでに削除されたページに記載された固定記事も管理画面からデータ削除しない限りここに表示されます。
その場合、「使用ページ」欄は次の図のように空欄になっています。

選択	更新日 ↓↑	使用ページ	データ名	フレーム
<input checked="" type="radio"/>	2024-07-02 10:02:08	home	無題	
<input type="radio"/>	2024-06-28 15:16:56	テスト-3	無題	セルの
<input type="radio"/>	2024-06-26 17:00:39		Youtube動画サ ンプル	
<input type="radio"/>	2024-06-25 10:21:29		表示サンプル	表示サ

使用していたページがすでに削除されている場合は、左図のように「使用ページ」欄が空欄になっていますが、選択して再度表示させることは可能です。

※1つの固定記事を複数のページに配置しているイメージ



1つの記事を複数の箇所に表示させた場合、元のデータの内容は同じ「ダウンロードできるプログラム.pdf」です。

元々は1つの記事なので、1ヶ所で内容を変更すると全てのページで表示している記事も同時に変更されます。注意してください。

◆例② ブログ(掲示板)の場合

ブログや掲示板の場合、さらに効果的な利用方法があります。

1. 例えば2025年度のブログを作成すると仮定します。

ブログ(掲示板)のページを作成して、ブログプラグインを設置します。

2025年度のブログ

2. 翌年にはその配下に昨年度2024年度用のブログ（掲示板）のページを作成し、ブログプラグインを設置します。



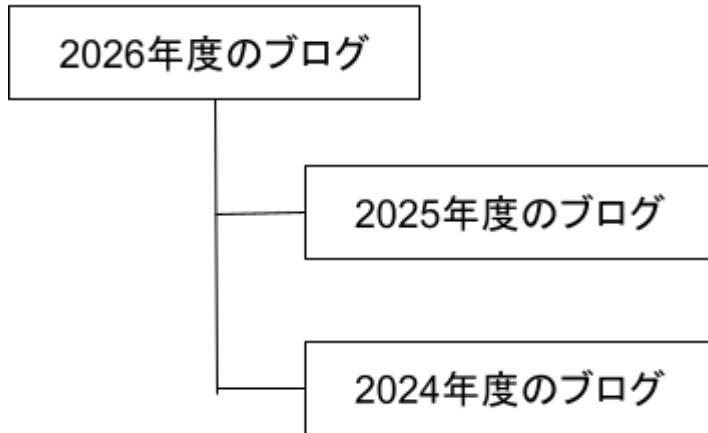
3. それぞれのページに設置したブログプラグインの歯車マーク⇒選択のタブからそれぞれの年度のブログを選択することで、2025年ブログのページと2024年ブログのページ、それぞれに対応したブログが表示されます。

さらに、その翌年度には「2026年度ブログ」のページを追加し、「2026年度のブログ」を作成し、前年度2025年度のブログは新しくその配下に作成したページにブログを作成して表示していけば、2025年度のブログはそのまま過去のブログとすることができます。

ブログ名	件数	詳細	作成日
<input checked="" type="radio"/> 2026年度ブログ	0	設定変更	2024-06-24 17:51:31
<input type="radio"/> 2024年度ブログ	1	設定変更	2024-06-24 17:52:26
<input type="radio"/> 2025年度ブログ	2	設定変更	2024-06-24 17:49:29

表示させたいブログを指定したら、[表示ブログ変更](#) を押下します。

例:イメージ図



※今までの「2025年度のブログ」ページは、管理メニュー⇒ページ管理⇒から「2026年度のブログ」の配下に移動し、さらに「2024年度のブログ」の上に移動させます。

以上のように、データを複数のページで共通して利用できる機能を利用して簡単にデータを最新のものに保つことができます。

【データ名の設定及び再利用時に注意すること】

申請関連書類 固定記事

「リサーチフォーラム申請書式.docx」 (word)
「リサーチフォーラム【補助金用途に関する規則】.pdf」 (pdf)
「リサーチフォーラム精算用書式.xlsx」 (excel)
「振込先確認書.pdf」 (pdf)

データ名
地区会フォーラム申請関係書類

※ 空の場合「無題」で登録します。

キャンセル 一時保存 変更確定

ここでデータ名を入れておくと、あとで「コンテンツ選択」から他の固定記事で再度表示させることが可能です。

※固定記事だけではなく、歯車マークを押下したときに表示されるタブの中に「選択」という名称のタブがあるプラグインは、すべてデータを保存して再利用することができます。

データ名や内容などを基準に選択して「変更確定」で再度表示させることが可能です。

ただし、データそのものを上書きしてしまった場合は以前のデータ名で保存したときの状態には戻りません。

保存しておきたいデータは、データ名を入れてそのままフレームごと削除します。

このとき、メニュー左端の「データ削除」をすると、データそのものが消えてしまうので、要注意です。